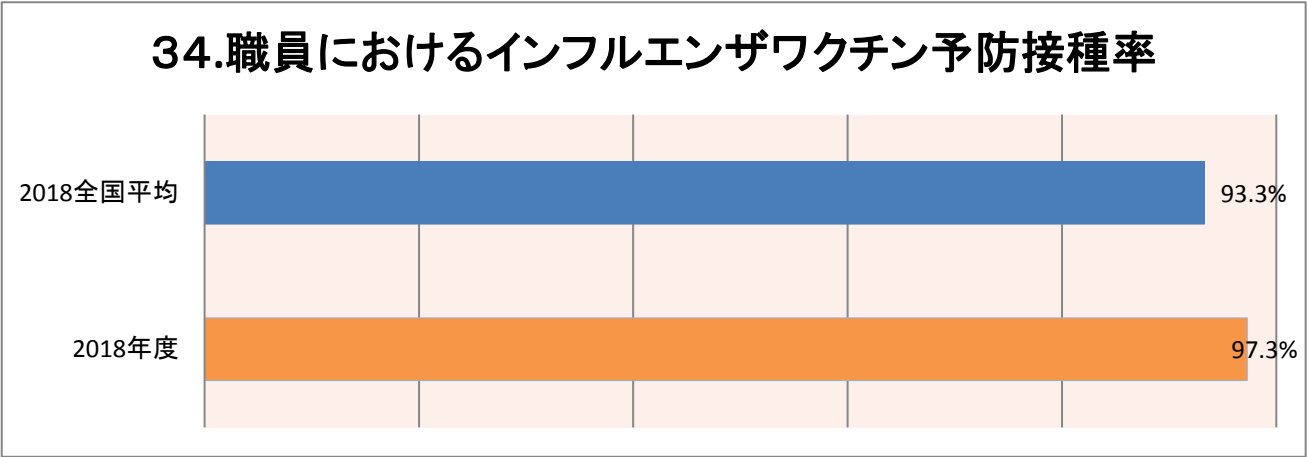


34.職員におけるインフルエンザワクチン予防摂取率

(1) 調査結果



	2018年度	2018全国平均
インフルエンザ予防摂取率	97.3%	93.3%

(2) 指標の説明

医療機関を受診する患者さんは、免疫力が低下していることが多く、病院職員からの感染を防止する必要があります。接種率が高い場合には、院内感染防止対策に積極的に取り組んでいると評価できます。
2018年度から採用された項目です。

(3) 定義

分子: インフルエンザワクチンを予防接種した職員数
分母: 職員数